

## Part 2

平成26年（2014年）度に行われた妊婦さん対象のアンケートから、出産・育児にかかる費用や仕事との両立に関してのご意見をまとめました。

### 1. 出産・育児にかかる費用について



#### 1) 出産前・妊娠中

- ・不妊かどうかの検査も費用がかさむ。
- ・不妊治療費が高い。自費負担額が多すぎる。助成金が少ない。
- ・不妊治療が保険適用されることを望みます。
- ・母子手帳交付前の検診費用がかさむ。
- ・検診費用を全額補助してほしい。
- ・出産費用や検診費が高い。
- ・妊婦健診の補助費が自治体ごとにバラつきがありすぎる。不公平なので統一すべき。
- ・妊娠や出産については、思っていたよりお金の負担がかかるということを感じています。
- ・区役所で受診の際のクーポンがもらえてとても助かっています。
- ・自分自身としては出産に関する費用面についてはかかるものだと覚悟していた所もあったので、現段階の制度では、妊娠券や一時金給付など思っていたより補助してもらえるのだなと思った。

#### 2) 出産後

- ・年収自体は比較的高い方ですが、子どもを3人以上欲しいと考えているので、子育てにかかるお金が大変だと考えています。
- ・仕事を退職したので、出産後の育児費用などが不安になる。
- ・妊娠中はいいが、子育て時にかかる費用は心配。
- ・予定外の妊娠・結婚だった為に、貯金が少なく、今後の子育てや生活に不安がある。

### 2. 仕事との両立について

- ・不妊治療を2年以上経験し、仕事のストレス、経済的負担と精神的負担の間で、仕事を辞めたい、でも辞めたら治療費が払えない、辛い治療もやめられない（あきらめきれない）という悩みがずっと続きました。
- ・仕事が定時で帰りにくく、睡眠時間の確保が難しい。
- ・正社員で仕事を続けていると、体力が落ちているところに家事+出産準備が重なってくるので女性の社会進出と子育て出産はまだまだ大変だとも思いました。
- ・女性が妊娠～出産を経験しても同じ仕事を続けていくことは本当に難しい。非正規雇用や転職することが当たり前の時代、相当若いうちから仕事のことや将来の出産など計画的に生きていかないと年齢を重ねてからそれらを立て直すことがむずかしいと思いました。
- ・産後仕事復帰したいけど、小さい時は自分の手で育てたい、という思いもあり迷っています。自由に育児休暇が取れたらいいのですが…。
- ・年齢的に仕事がしたくても雇用してもらえるのか。
- ・出産後の女性の社会復帰が難しい点は気になる。
- ・仕事と子育ての両立を可能とする環境作りを進めて欲しい。
- ・仕事と家庭のストレスで赤ちゃんに悪影響がないか心配。

